

2024 年度入試 関西福祉科学大学 ポテンシャル発見プログラム チャレンジシート

氏 名：

**<受験生のみなさんへ>
仕上げる際に、書き方の
例を参考にしてください**

高等 学 校：

志望学科・専攻：

総合型選抜（ポテンシャル発見）を受験するには、オープンキャンパスの「ポテンシャル発見プログラム」もしくは「Web ポテンシャル発見プログラム」に参加する必要があります。

※このチャレンジシートは、総合型選抜（ポテンシャル発見）への出願時に提出してください。

<1st プログラム> 参加日：_____

◆ポテンシャル発見プログラム（1st プログラム）では、以下の①②③を記入し、指導後、④を確認していきます。

プレゼンテーションのテーマ：関西福祉科学大学に入学したら、どのような「自分」になりたいですか

① 本学または本学科・専攻の学び（模擬授業を含むオープンキャンパスや大学パンフレット、大学ホームページなど）も参考に、志望理由を記入してください。

私が●●学科を志望する理由は、困っている人の思いに寄り添い、その人の生活を支えることができるような〇〇の国家資格を取得したいと思っているからです。関西福祉科学大学では、〇〇の国家試験対策講座が充実しているとオープンキャンパスでうかがい、・・・(つづく)

<ポイント>志望理由を先に書き、そのあとにその理由に関する経験やエピソードを書いてみましょう。

② あなたの長所（人から言われていることでも可）とその理由（エピソードでも可）を記入してください。

私の長所は、後輩の面倒見がよく、人の話をしっかりと聞けることです。中学・高校と●●部の副部長を務めており、後輩が困っているときには、積極的に相談にのったり、部長からも「〇〇さんには相談しやすい」と言われたりすることが何度かありました。・・・(つづく)

<ポイント>長所を先に書き、そのあとにその理由やエピソードを書いてみましょう。

③ ②で記入した、あなたの長所を活かして、今後「どのような自分になりたいか」を記入してください。

私の長所である「面倒見のよさ」と「人の話をしっかりと聞けること」を活かして、今後は、専門的な知識を学び、周りから信頼されるような人になりたいと思います。そのためには、大学に入学してから、●●を経験したり、・・・(つづく)

<ポイント>自分の「長所」を活かした「なりたい自分」が書けているかをチェックしてください。

◆プレゼンテーションの方法は決まっていますか。

1st プログラム参加中に（可能であれば）大学の先生に相談しておく、余裕をもって準備ができます。

④ 1st プログラムの指導内容からの学びや気づきを書きましょう。

今回のプログラムで、「信頼される人」になるためには、私の長所の他に何を身につければよいかということや大学の先生から質問されましたが、答えられませんでした。そのため、「私が信頼している人」や「私が信頼できる人物像」を考えるようにアドバイスを受けたので、次のプログラムまでに・・・(つづく)

<ポイント>指導内容を簡潔にまとめ、次のプログラムまでに何をやるのかを書いてみましょう。

◆1st プログラムを参考に 2nd プログラムに向けて準備をしましょう。

2024 年度入試 関西福祉科学大学 ポテンシャル発見プログラム チャレンジシート

氏 名： _____

<2nd プログラム> 参加日： _____

◆ポテンシャル発見プログラム（2nd プログラム）では、プレゼンテーション(3～5分程度)の練習と以下の⑤⑥を確認していきます。

プレゼンテーションのテーマ： 関西福祉科学大学に入学したら、どのような「自分」になりたいですか

⑤ 2nd プログラムをふりかえって、どのような工夫をして「なりたい自分」を伝えようと思いましたか。

⑥ 受験当日までに準備しておきたいことを整理してみましょう。⑤⑥を合わせて記入してください。

今回のプログラムで、スケッチブックに自分の伝えたいこと、特に強調したいところは文字色を変えるように工夫しましたが、一枚に書く文字数が多く、「箇条書きで書いたほうがわかりやすい」と大学の先生からアドバイスを受けました。そのため、自分の伝えたいことを簡潔にまとめ、自分の言葉で話せる・・・(つづく)

<ポイント>⑤⑥の内容を忘れずに書くようにしましょう。また、受験当日に向けて取り組みやすいようにするために、準備する内容を具体的に書いてみましょう。

<出願まで>

◆2nd プログラムの⑥「受験当日までに準備しておきたいこと」を参考に、出願までの間に取り組んだことを記入してください。

※この書類は、総合型選抜（ポテンシャル発見）への出願時に、他の出願書類とともに提出してください。

試験当日に持ち込むスケッチブックの内容を見直し、それを自分の言葉で話せるように何度も繰り返し練習しました。また、高校の先生や親にも協力してもらい、.....

.....

.....(つづく)

<ポイント>これまでのアドバイスも参考に、取り組んだことを具体的に書くようにしましょう。

<出願時に必ず記入ください>

◆入試当日のプレゼンテーション試験時に、制作物の持ち込みが可能です（詳細は、入試ガイドをご確認ください）。

そのうち、Microsoft Office PowerPoint で作成した制作物（データ）を使用し、試験場のノートパソコンの画面をスクリーンに映して説明することを希望される方は、下の記入欄の「使用する」に丸をつけてください。

持ち込みを希望されない方・他の制作物の持ち込みを希望する方・受験者のノートパソコン等の画面を見せて説明する方は「使用しない」に丸をつけてください。

使用する	使用しない
------	-------

(注 1) 「使用する」に丸をつけた方は、インターネット出願特設サイトから出願登録した後、出願期間中に使用するデータを提出先メールアドレスに送付してください。

【提出先メールアドレス】 nyushi-soudan@tamateyama.ac.jp

※提出するメールの題名は「プレゼンテーション資料」とし、本文に「出願番号、氏名」を記載すること。

(注 2) Microsoft Office PowerPoint のバージョンにより、作成時と試験当日の画面表示が異なる可能性あり。